陶小だより

綾川町立陶小学校
令和2年5月号

が ま ん の 時

校長　小谷　修

学校玄関あたりのツツジが今咲き誇っています。あざやかなピンク色の花に迎えられて子ども達が登校するという風景が今年はありません。

４月１３日(月)からの臨時休業から約１か月、子ども達の声の響かない学校に気持ちばかりがあせります。この間、快晴の日も多かったですが、青空に心ときめくことはなく、寂しさが増すという今までになかった経験をしています。

新しい生活様式ということばが使われていますが、古い生活様式での普通の生活が少しでも早くもどってくることを願わずにはいられません。

しかし、しばらくは新しい生活様式での暮らしを工夫せざるを得ません。

「新しい生活様式」の実践例より
〇一人ひとりの基本的感染対策
感染防止の３つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い
□人との間隔は、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）空ける。
□遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
□会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
□外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
□家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
□手洗いは 30 秒程度をかけて水と石けんでていねいに洗う。

４月２４日(金)までの臨時休業が５月８日(金)までに延長され、さらに５月２９日(金)まで再々延長となりました。先生方は、子ども達が登校してきたら、休業中の学習を少しでも楽しく取り返すことができるようにと準備をしてきましたが、延長になることを受け、再度検討しなおすということを繰り返しています。再々延長を受けて、もう一度、６月から、子ども達を気持ちよく迎えられるよう計画を練り直していきます。

本来学校が担うべきところをご家庭にお願いするばかりになっておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。